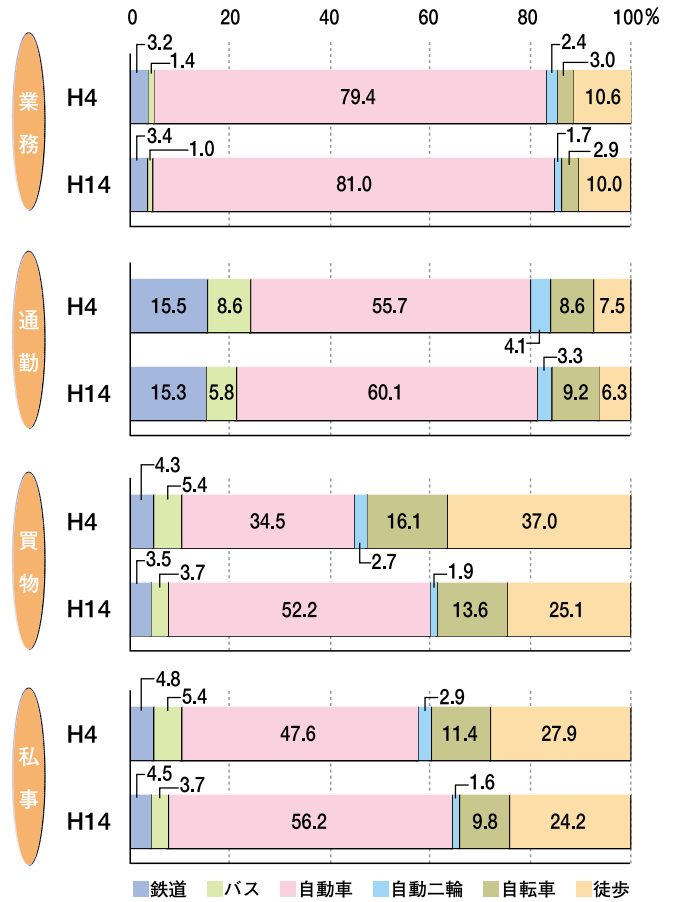


買物は自動車利用の増加が顕著

自動車の利用率が最も高いのが業務交通で約81%、ついで通勤交通で約60%です。
この10年間で利用率の低かった買物、私事交通で近年利用率が大きく増加しました。
特に、買物交通での自動車利用率の増加が顕著であり、この結果、徒歩や自転車による買物交通が大きく減少しました。



■図 交通目的ごとの利用交通手段構成の推移

仙台都市圏パーソントリップより集計
※都市圏外人々、その他手段を除く

拡大する生活圏域

一回の交通の平均移動距離は約6kmで、この10年間で約400m増加しています。
特に通学での移動距離の増加が顕著です。

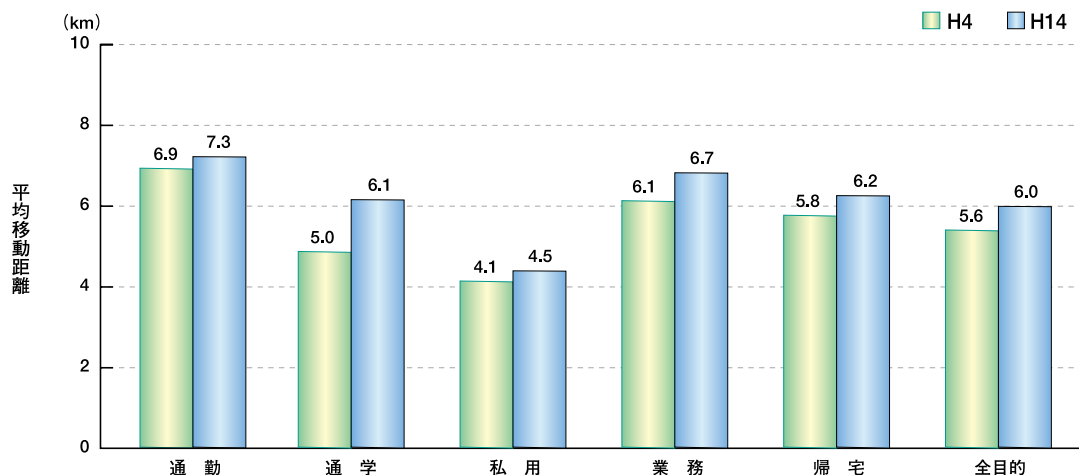


図 目的種類別平均移動距離の推移

仙台都市圏パーソントリップより集計